

# 2学年だより

## < 内 容 >

- ・ 運動会特集 (NO. 4)
- ・ 学年種目・スナップ写真

仙台市立郡山中学校  
平成27年12月14日(月)  
第 30 号(文責:工藤)

## ☆学年種目から学んだ大事なこと。

学年種目のスタートでアクシデントが発生しました。どのクラスも勝つ気満々で気合いを入れていました。ところが5組で気合いを入れているタイミングでピストルが鳴ってしまったので、聞こえなかったようです。そのせいでスタートが遅れ最下位になってしまいました。



納得がいかなかった5組の代表者が大会本部の先生に訴えに行きました。担任のS先生も再試合ができないか相談に来ました。5組の人たちの気持ちはとてもよく分かるのですが、再試合をすると結果によっては別のクラスの人が不満をもってしまうことが予想されます。また、他の競技でも納得がいけない人がいた場合、再試合の要求が出されると、運動会の運営が混乱することも予想されました。

運動会終了後、2年生全体に体育科のT先生から「再試合はしない。」ということとその理由についての話がありました。そして最後に「これは運営上の問題で、みんなのことが好きだから、お互いの関係を壊してほしくないのです、謝ります。」という言葉がありました。5組の人たちからは「私たちのためにそこまで考えてくださってありがとうございました。」「大人の対応で印象に残った。」などの感想が出ました。子どもたちは、この運動会からとても大事なことを学んだようです。

### 【運動会の感想（一部抜粋）】

僕たちのクラスは学年種目の際ピストルの音が聞こえなくてスタートが遅れてしまい5位になってしまいました。運動会終了後、瀧場先生がこのことについて説明してくださいました。勝ち負けばかりにこだわってしまい、大切なこと、つまり運営者がいることで会そのものが成り立っているということに気づかずにいました。この件から例年の運動会からは学べないことを学べたと思います。(IRくん)

僕はこの運動会で悔しさがとても残りました。その理由としては、自分たちの持っている力を全部出し切ることができなかったからです。学年種目で2年5組は、ピストルの音が聞こえず、スタートが大幅に遅れ、最下位になってしまいました。このことがすごく印象に残り悔しかったです。ですが、運動会が終わり、よくよく考えてみると勝ち負けよりも「楽しかった」という気持ちが込み上げてきました。この運動会で僕は大きく成長することができたと思います。(HTくん)

# ☆運動会のスナップ写真

